

恐れ 恐れるな 強くあれ

キリストを信じる信仰によって すい臓がんが癒やされた御証し

「残念ですが、あなたの病気はすい臓がんです。余命は1年です。」

平成22年4月22日、以前からすい臓を患っており、定期検査のため軽い気持ちで病院へ行きました。そして、帰り道に予想もしていなかった重荷を背負うことになってしまいました。

医師の説明によると「90%の確立ですい臓がん。まず間違いないでしょう。すい臓がんの場合、他のがんとは異なり、手術ができる確率は10%~20%。予後も非常に悪い。すぐに検査入院してください。」とのことでした。

告知を受けたあとはショックと絶望感で胸がいつぱいになり、しばらく待合室の椅子から立ち上がることができませんでした。そんな私にやさしく声をかけてくれた看護師もいたのですが何を言ってくれたのかも上の空でした。

その夜、福音宣教教会の主任牧師であられるイザヤ牧師に相談をするため、教会に出向きました。イザヤ牧師は泣きながら話す私に、「一緒にお祈りしましょう。そしてみんなでお祈りをします。だから大丈夫です」と・・・ 気持ちは随分と楽にはなりましたが、死を告知された現実から抜け出すことはできませんでした。死に対する恐怖のためか、一人になる事がとても寂しく、イザヤ牧師の進めもあり、ゴールデンウィークは予定を全て変更し、合宿訓練に参加させて頂きました。イエスキリストの恵みと力、福音の重要性、祈りや伝道の必要性などをしっかりと学ぶことができ、検査入院する前日まで御言葉を聞くことができました。

検査入院する当日、不安と心配を心の中にたくさん詰め込み、二度と戻ることができないかも知れない我が家を後にして病院へと向かいました。しかし何故か心の中に、わずかですがゆとりがあることに気づきました。それは、合宿訓練で講師陣が言っていた、「天国への市民権」でした。確かに死ぬことはつらいことですが、でも私には天国という背景があるのだと。過去、日曜礼拝で何度となく耳にした御言葉であり、聞き慣れたフレーズでしたが、入院初日にしてこの言葉の素晴らしさに気づかされたと同時に心が癒やされました。「主よ、どうか手術を通してイエスがキリストである体験が出来ますように！アーメン！」私は毎日、祈り続けました。全ての検査が終了し、とうとう主治医との面接の日が来ました。そして主治医から告げられた言葉は、「開腹し

ないと確かな事は言えないが、検査の結果、現在、すい臓以外の転移が認められないため4日後に手術をしてみよう」ということでした。祈りに対し、主は必ず答えてくれる。そう確信することができました。

手術ができるとはいえ、私の手術はすい臓の半分、胆のう・胆管・十二指腸の全摘というかなり大がかりな手術。術後の痛みに耐えられるのだろうかまた、この先普通に生きられるのだろうか、結局死んでしまうのではないかなど、かなりの不安要素で心が押しつぶされていました。手術2日前に、病室へイザヤ牧師・秋山牧師がお見舞いに来てくれました。私は必至に涙をこらえました。そして二人の牧師は私に聖書の御言葉を置いてお帰りになりました。

「わたしはあなたに命じたのではない。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたとともにあるからである。」

旧約聖書 ヨシュア記 1:7

私はただただ祈るばかりでした。

平成22年5月18日、朝8時30分、お祈りをしてから手術室に。手術台の上でも意識があるまで「強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない」と何度も御言葉を繰り返しました。そして8時間後、無事に手術が終わりました。術後二週間が過ぎ、病理検査の結果が主治医より報告されました。そしてそこで告げられた言葉は「病理検査の結果、がん細胞がどこからも検出されなかった。奇跡とか言いようがない。余命宣告は撤回です。」と・・・ イザヤ牧師が私に教えて下さった、「強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない」の驚くべき本当の意味を理解することができたと同時に、神様は本当におられ、イエスキリストは今も生きて私の中で働いてくださるのだ！と確信しました。この思いは“イエス様がすべての問題の解決者”である事を一人でも多くの方に述べ伝えていく、完全なる主の働き手になることが私の仕事であり使命となりました。アーメン！

福音宣教教会

皆

丹羽聖徒
42才。泣いて、



疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」(マタイ福音書 11:28)

本来の人間の姿

創

造主である神が人間を創造された目的は、人間と共におられるためです。神はすべてのものの中でただ人間のみに神を知る魂をおあたえになりました。魚は水の中に、木が土の中に根を降ろしているときは何の問題もありません。同じよう人間は神と共に生きてこそ問題はありません。人間は神と共にいてこそ真の幸せを感じます(創世記 1:27-28)。しかし、人間がサタンの誘惑に騙され、罪を犯して神から離れるようになりました。これによって神との交わりがなくなり、神と分離して霊的に死ぬようになりました。幼い子供が親元を離れ、家を出ると不幸が始まります。同じように人間が神を離れたそのときからすべての問題が始まりました。

神を離れた人の霊的な状態

神

の子供であった人間が神から離れた瞬間から悪魔の支配を受けるようになりました。その結果、霊的な孤児となり神でないものを神だと信じて拜むようになりました。さまざまな宗教を通して幸せを得ようと努めますが、幸せになれません。心の中に真の安らぎがなく、背景がよく、知識も、お金もたくさんありますが滅び続けます。悪夢、金縛り、幻想、不安、むなしさ、不眠症、うつ病、精神病、ノイローゼ、家庭の不和のような問題で苦しめられます。様々な病、災い、災難、不治の病にうなされます。病名もないのに何かに押さえつけられます。このように苦しみの中で生きてから最後には神に会えずに死んでしまいます。死んだ後は裁きを受けて永遠の地獄に行きます。結局このすべての問題が子供と子孫、3-4代まで受け継がれます。

神に会える道

人

間の力では神に会うことができません。そのため神が自ら人間の体でこられました。その方がイエスキリストであります。(ヨハネ 1:14) イエス様が神を離れたこのすべての問題から私たちを解放される為に十字架で血を流して死なれ、神だという証拠として三日目によみがえり悪魔の力を打ち破り解放の道を開きました。

その方は**イエスはキリスト**です。

- ✦ イエス様は神に会える唯一の道です。(ヨハネ 14:6)
- ✦ 神を離れた罪と私たちが犯すすべての罪を完全に解決されました。(ローマ 8:2)
- ✦ 私たちを罪の中に陥れようとしたサタンの権威を完全に打ち砕かれました。(1ヨハネ 3:8)

人間が解決できない問題を完全に解決されたイエス様がすなわちキリストです。イエスキリストを心に主人として信じて招くことにより、罪やサタン、呪い、地獄の勢力から完全に抜け出すことができます。この事実を信じて下の告白文を通してイエス様を受け入れましょう。「人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」(ローマ 10:10)

「受け入れの祈り」
 愛の神様、私は罪人です。私のために十字架で死なれ、復活され、罪やサタンの権力を打ち砕き、私の人生のすべての問題を完全に解決されたイエス様、今この時間私の救い主として、又主人として心守りに受け入れられます。私の心の中に来られて永遠に見守ってくださいます。そして神の子供として祝福を味わえるようにしてください。イエス様の御名によってお祈りいたします。

イ

エスキリストは絶対にあなたを見捨てたり離れたりせず、あなたの心の中に永遠に共におられます。あなたが願うならば続けて信仰の助けを受けることができます。礼拝に参加したり週に一度聖書を学ぶひと時を持つたりしています。是非一度私達の教会にお越しください、

福音宣教教会 主任牧師:御国イザヤ牧師

ホームページ: <http://gmci.org/>

- 【福音宣教名古屋教会】
愛知県名古屋市中区栄5-23-8 / (052-238-6003)
- 【福音宣教稚内教会】
北海道稚内市大黒3-3-4 / (090-7632-3817)

【東日本神学校(盛岡教会)】
岩手県岩手郡雫石町鶯宿第9地割3-28/(019-613-2345)

【癒しの宿 ロデム】
岩手県盛岡市繁字稗内沢 83-1/(019-689-2266)

【福音宣教大船渡教会】
岩手県大船渡市盛町宇内の目12-17/(019-247-3973)

【福音宣教仙台教会】
宮城県仙台市青葉区国分町3-4-20/(022-393-9220)

【福音宣教浜松教会】
静岡県浜松市中区佐鳴台3-26-37/(053-482-8807)

【福音宣教四日市教会】
三重県四日市市智積町宇御所垣内655-3/ (059-399-7177)

【福音宣教松阪教会】
三重県松阪市山添町 1259 / (0598-67-7627)

【福音宣教大阪教会】
大阪市都島本通り1-1-18 大倉ビル 3F / (06-6925-6117)

【福音宣教防府教会】
山口県防府市佐波1丁目14番23 / (083-557-0564)

【福音宣教鹿児島教会】
鹿児島県鹿児島市郡元 2-10-25 西前ビル102 / (099-802-5055)

私たちはエホバの証人、モルモン教、統一協会とは一切関係ありません。